

第74回津久井地区まちづくり会議全体会結果

- ・日 時：令和元年7月9日（火）午後7時00分～8時15分
- ・場 所：津久井総合事務所3階第1・2会議室
- ・出席者：委員20名出席（4名欠席）
- ・傍聴者：0名

1 開 会 関戸副代表

2 代表あいさつ 落合代表

3 報告事項

（1）懇談会にむけての部会活動報告

・つくい元気部会

今年度は計3回実施し、8月6日には4回目を開催予定。

テーマは「地域コミュニティ」と「防災活動」として、地域の現状把握のためにアンケート調査を実施し、調査結果は今年度末を目途に集計し報告する予定。

10月の懇談会には調査結果は提示できないが、懇談会のテーマの考え方にある「現在、地区で重点的に取り組んでいるもの」の位置付けとして臨む。

・地域活性化部会

今年度は3回の部会を開催している。昨年の懇談会の消化不良の部分を解消すべく、昨年度と同じテーマとしたい。今後、部会を開催し、検討のうえ内容をしぼって的確なものにしていきたい。

（2）「里山を活かしたまちづくりに関する勉強会」の結果報告

資料1に基づき、部会長から概要結果報告の後、事務局から、勉強会参加者のアンケート結果の詳細について報告した。

<質疑>

（○委員からの質疑 →回答）

○ アンケートの自由意見に「温泉、串川にあります」とあるが。

○ 青山地域の「共進」と「大堀」の間の川沿いにある。過去に掘削した。

○ 掘削した跡はある。別の場所で新たに掘削したとしても費用は一緒。当該地は商工会で調査したデータもあり、高野病院長も承知している。

4 協議事項

（1）津久井地区まちづくりを考える懇談会

「地域の未来を考える with 市長」について

10月29日（火）に開催予定の津久井地区まちづくりを考える懇談会について、懇談会の

進行方法やテーマ、次第の提出時期等の説明を行い、津久井地区まちづくり会議のスケジュールと合わせて確認した。

<質疑>

(○委員からの質疑 →回答)

- 発言者は決めておいた方が良いか。内容は部会で検討してもらおうとしても。
- 資料に日程表があるが、他地区の懇談会で津久井に類似したテーマの地区があるか確認してもらいたい。参考にしたい。
→ 確認します。
- 他地区のことよりも、津久井は津久井の課題があるのだから参考にすることは不要では。(その他賛同意見あり)
- 実施要領に市長との「対話」という文字が記載されているが、事務局の説明を聞くと、これまでの懇談会と変わらないように思える。やり方や内容も新しくしないといけないのでは。
→ 担当課に確認したところ、昨年からの変更点はそれほど無いとの回答であった。今までは形式的にとらわれていた部分もあったが、委員からの生の意見を聞きたいと思っている。
- 「対話」なので、話せば相手がおのずと話しを返してくる。市長は津久井のことを勉強し、視察もしている。
- テーマをしぼり過ぎないで、いろいろな意見を出す場ではないか。津久井の思いを市長にぶつけていく場では。思いだけは伝えるべきでは。
- 未来のことを話すのは難しい。現在のことしか語りできないのでは。未来のことばかりは語れない。
- 未来のこと、語れるのでは。「僕たちはこうしたい」ということを話せば良い。例えば、「山ヒルがいて困っている。今後どうしたら良いか」で良いのでは。
- 時間に限りがある。時間的には無理であるが、できれば全委員から思っていることを話してもらいたい。
- テーマが無く懇談するのもいいが、各部会でテーマがあるから話をするができる。テーマが無ければ、話をすることはできない。懇談会が減茶苦茶になってしまう。各部会に分かれて、そのテーマに対して意見を出せば良いのでは。
- 各部会で課題を決めて、詰めていくという方法でどうか。
- 各部会で3人ずつぐらい質問するのではどうか。

結果：今後、事務局でさらに新しい懇談会の詳細情報を収集していき、各部会のなかで報告することとした。

5 その他

連絡事項

次回の全体会日程 日時：令和元年9月10日(火)午後7時～

場所：津久井総合事務所3階 第1・2会議室

6 閉 会 高井副代表

以上